

元気新聞 デンキのタナカ

-当店は元気に営業中-

今月の
ひとこと

買い替えのサイドを
お見逃しなく！

一般的なIHクッキングヒーターの耐用年数は8年～15年と、長く使えることも特長のひとつ。でも、一般の人には故障と寿命の見分けがつきにくいものです。安全が何より大切な製品だからこそ見極めたい「買い替えのサイド」をまとめてみました。

●電源が入らない

煮こぼれや吹きこぼれの蓄積により、IHクッキングヒーターの内部基盤が破損している可能性があります。

●ボタンがきかない

ボタンやパネル部分の交換は修理料金に加えて出張費用なども発生するため、買い替えたほうが安くなる場合も。

●火力・加熱が弱い

ヒーターの加熱に時間がかかる、なかなか温度が上がらないことが頻繁に起こる場合は寿命の可能性が高いです。

●ヒビや摩耗がある



天面ガラスに経年劣化によってヒビが入り摩耗したりしている場合は、買い替えの時期かもしれません。

IHクッキングヒーターを長持ちさせるには、IH対応の調理器具を使用する、天板を傷つけないようにする、グリルの空焼きをこまめに行うなど、日々の心がけが大切です。それでも買い替えのサイドを見つければ、当店までお気軽に相談ください。短時間でおいしく調理でき、お手入れも簡単な、世界初の電子レンジ搭載モデルなど最新モデルをご提案させていただきます！

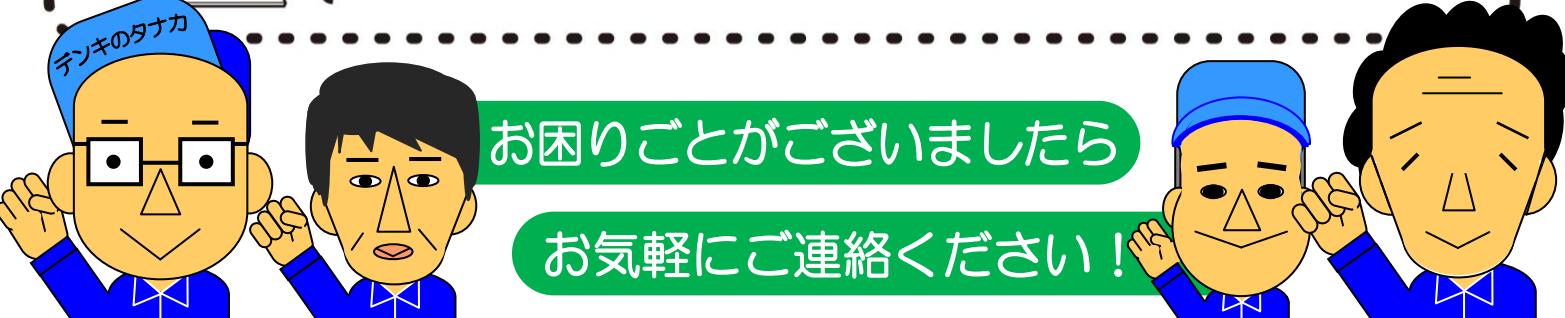
今月のアドバイス

時短のポイントは「冷凍室」



新年度が始まり、お弁当づくりが日課になる方も多いのではないでしょうか？**冷凍室を上手に活用して、調理の時短を実現しましょう。**たとえば、その日に食べない食材はカットして冷凍しておくことで調理の下準備がグッと手軽になります。また、調理済みのお料理も密封容器に入れて冷凍す

れば電子レンジで解凍するだけの簡単メニューに。さらに市販の冷凍食品を組み合わせれば彩りも豊かになりますね。冷凍したまま包丁でカットできたり、肉や魚の鮮度を保ちながら冷凍してくれる冷蔵庫も発売されていますので、買い替えの際は検討してみてください。



電 03-3620-5858